

トップコミットメント

「二刀流」でグループの永続的な成長へ



まず、日頃より当社グループの活動にご支援いただきありがとうございます。ステークホルダーの皆様には御礼申し上げます。

さて、2013年度は3か年中期経営計画「13中計」の最終年度を迎えました。計画当初に比べ、当社グループを取り巻く経営環境は激変しており、かなり厳しい状況となっておりますが、少しでも目標に近づけるようグループ一丸となって進んでおります。その中で「今できること、今だからできること」を明確にし、「変えてはいけないこと、変えなければいけないこと」を区別して、加速するグローバルビジネスへの取り組み強化およびグループマネジメントの強化を軸に取り組むという姿勢は変えることなく、グループ総合力を発揮して成長を続けていきたいと願っています。

また、2013年度は、経営方針として「二刀流」を掲げ

ております。これは「どちらか」でなく「どちらも」という志向を意味しており、例えば「国内とグローバル」「先進国と新興国」といった2つのことに対して、両方ともに取り組むということです。「二兎を追うもの一兎をも得ず」ということわざがありますが、当社グループは、二兎いれば二兎とも追いかけるという姿勢で臨んでいきます。

ところで、企業として存続・成長するためには売上・利益の拡大と経営の効率化を目指す必要があると同時に、持続可能な企業活動を行うためにはCSR活動の積極的な推進が必要であると認識し、経営方針の一つに「CSR活動の継続的な推進」を掲げています。この方針のもと、グローバル企業としての社会的責任に対する自覚を持って行動するとともに、経営の透明性・チェック体制を高め、ステークホルダーからの信頼獲得を目指します。

この報告書を通じ、当社が果たすべき社会的責任について、私たちの考えと活動の一端をご理解いただきたくまとめさせていただきました。不十分な内容ではありますが、今後の活動に向け、皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **玉村和己**

「13中計」スローガン
Pole to Win
 ~勝利への一歩~

社訓

- 躍進のニッパツ
- 根性のニッパツ
- みんなのニッパツ

企業理念

グローバルな視野に立ち常に新しい考え方と行動で企業の成長をめざすと共に魅力ある企業集団の実現を通じて豊かな社会の発展に貢献する

私たちは「社訓」の精神で、「企業理念」に則った事業活動を遂行し、「ものづくり」で社会に貢献します。

CSR推進委員長メッセージ

永続的な成長に向け、CSR活動を積極的に推進します

近年、企業を取り巻く経営環境がめまぐるしく変化する中で、企業活動を持続させていくためには、お客様、株主、投資家、サプライヤー、従業員、地域社会などのステークホルダーとの相互理解や信頼関係を築きながら、その社会的責任を果たしていくことが重要であることはいうまでもありません。

当社のCSR活動は、社訓・企業理念に基づく経営方針のもと、企業の社会的責任を果たしていくことが重要と考え、その活動を展開しております。

具体的な活動はCSR推進委員会で方向性を決定し、コンプライアンスをはじめとするリスクマネジメント、品質保証、会社の状況や財務の情報開示、購入品調達、雇用、労働安全衛生、社会貢献、環境保全などの分野で、グローバルでの活動展開を図っています。

当社が事業活動を行っている地域やステークホルダーの皆様からご理解と信頼していただける関係を築くために、グローバルでのCSR活動を推進し、ガバナンス強化に取り組んでまいりますとともに、これからもグループをあげて永続的な成長に向け、CSR活動のさらなる充実を図りながら積極的に取り組んでいきます。



CSR推進委員長
取締役専務執行役員
嘉戸 廣之